

国際アートフェア「Tokyo Gendai」の開催と合わせて 現代美術家 ^{あさ い ゆうすけ}浅井裕介氏の 新作《^{やおよろず}八百万の森へ》(横浜美術館 2023 年度新収蔵作品)の特別展示を実施します

横浜市及び横浜美術館は、昨年が続いてパシフィコ横浜で開催される国際アートフェア「Tokyo Gendai」の開催と合わせて、現代美術家 浅井裕介氏の新作《八百万の森へ》の特別展示（ギャラリー5/観覧無料）を実施し、アートによる街のにぎわい創出や回遊性の向上につなげます。

本作品は、2023 年度、横浜信用金庫様より創立 100 周年記念事業として横浜市文化基金に寄せられた寄附金を財源として、浅井裕介氏に作品の制作を委嘱し、新たに横浜美術館コレクションに加わったものです。画材として主に横浜市内の土が用いられ、多くの人や場所との交流が生まれた本作品を、ぜひご覧ください。（ご注意ください：実施期間中、ギャラリー5以外は休室しています。）



浅井裕介《八百万の森へ》

2023 年

横浜を含む日本各地の土、アクリルレジン、木炭、鉛筆、
弁柄、9 枚の木製パネル

325 × 390 cm (可変)

横浜信用金庫創立 100 周年記念寄附による購入

撮影：坂本理

浅井裕介（現代美術家）

1981 年東京都生まれ。土、水、埃、小麦粉、テープ、ペンなど身近な素材を用い、あらゆる場所に奔放に絵を描き続ける。近年の主な個展に「浅井裕介展 星屑の子どもたち」（金津創作の森美術館、2024 年）、「浅井裕介 — 絵の種 土の旅」（箱根彫刻の森美術館、2015-2016 年）、「yamatane」（Rice University Gallery、ヒューストン、2014 年）、グループ展に「生命の庭」（東京都庭園美術館、2020-2021 年）、「Reborn-Art Festival 2019」（石巻）など。横浜での活動・発表歴も多く、BankART1929 による市庁舎での展示（2008 年）、「横浜美術館開館 30 周年記念 Meet the Collection—アートと人と、美術館」（2019 年）などがあり、2019 年には横浜文化賞 文化・芸術奨励賞を受賞している。

【開催概要】

開催日時：2024 年 7 月 5 日（金）～7 月 7 日（日）12:00～17:00 3 日間 ※最終入館 16:30

開催場所：横浜美術館 ギャラリー5（神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目4-1）

主催：横浜市、横浜美術館

お問合せ：横浜美術館 TEL 045-221-0300（代表 木曜日を除く 10:00～18:00）

詳細：横浜美術館ウェブサイト <https://yokohama.art.museum/>

※通常の横浜美術館開館時間とは異なりますのでご注意ください。

※期間中、ギャラリー5以外は休室中のため、ご鑑賞いただけるのは
浅井裕介《八百万の森へ》のみとなります。



この機会に広く報道いただければ幸いです。

<参考情報>

「Tokyo Gendai」開催概要

- (1) 実施期間・場所
2024年7月5日（金）～7日（日） [場所] パシフィコ横浜 展示ホールC・D
- (2) 実施内容
著名なアーティストから新進気鋭のアーティストまでの重要な作品が一堂に会し、現代アートのトレンドを楽しみ、発見し、購入する喜びに触れられるアートイベント
- (3) 入場料
当日券（大人）4,500円ほか、前売券、学生・障害のある方の割引あり
- (4) 主催
The Art Assembly（ジ・アート・アッセンブリー）
- (5) 特設サイト
<https://tokyogendai.com/ja/>



<取材について>

報道関係の皆様におかれましては、ぜひ取材をお願いします。
取材を希望される方は、令和6年7月3日（水）正午までに下記問合せ先に記載しています横浜美術館
広報担当までご連絡ください。

お問合せ先		
（「Tokyo Gendai」との協力について）		
横浜市にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課担当課長	野口 敦子	Tel 045-671-3868
（横浜美術館における特別展示について）		
横浜美術館【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団（横浜美術館指定管理者）】		
経営管理グループ 担当グループ長	熊谷	Tel 045-221-0368
広報担当	福山、山本、高橋	Tel 045-221-0319